|  |
| --- |
|  2022第1,2,3 RUTC答え24(45)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2022年11月5日～ 11月6日週間祈りカード |
| △産業宣教産業人の実際と見張り台(Ⅰペテ2:9) | △レムナント伝道学レムナントの見張り台(詩78:70-72) | △核心 /散らされた弟子たち成功と伝道の3つの条件(使1:1-8)散らされた者の見張り台(創3:15) |
| △RU聖日に、私たちはどのようにしなければならないのか。すべての信徒が24 RUだけできないが、その中にある重要な答えは見つけ出さなければならない。すべてのことを理解できなければならない。それを「客観性」と言う。そこで、必ず必要なことを見つけ出すことが「主観性」だ。神様の絶対計画を見つけることを「霊性」を持つと言う。したがって、産業に実際の見張り台を作らなければならない。□序論\_産業人のやぐら(雅4:4)ダビデは神殿建築する前に、1千個のやぐらを作った(雅4:4)。やぐらを作って国を守り、困難に陥っている人を見渡して、道に迷った人に光を照らした。私たちには、次世代が何かを学ぶ産業のやぐらが必要だ。1.イテロ、ラハブ-やぐらを通して、信仰と未来が出てきた。2.ハンナ、エッサイ-二人のやぐらを通して国が変わった。3.オバデヤ-暗くなった時代にやぐらを作った。4.ダニエル、三人の青年、エステル-この人々がやぐらを持っていた。5.ロマ16章の人々□本論\_どのように作ったのか1.流れを見るべき1)情報-広さ、高さ、深さをはやく見なさい2)時刻表-過去、現在、未来を見なさい(時刻表)3)状況(神様の計画) -上、周囲、下を見て神様の計画を見つけること△今から祈ってメッセージを握って始めなければならない。簡単に判断せずに、神様の計画を見れば、多くのことが見える。すべてしようとせずに、最後までしなさい。2.内容-光(生かすメッセージ)1)創1:1-3創造の光だ。　2)ヨハ1:11-12イエス様が光として来られた。3)Iペテ2:9この光を宣べ伝えるように呼ばれたのだ。3.構造(システム)を見つけるべき1)崩れたところで　　2)病気にかかったところで　　3)未来がある所で□結論\_奥義-やぐら作る奥義1.1、3、8 -キリスト、神の国、ただ聖霊という祝福の中にある。私たちの職業は1、3、8と別ではない。2.24、25、00 – 24、25、永遠だけすれば良い。3.ただ、唯一性、再創造- 1、3、8、24、25、00をしていれば、ただ、唯一性、再創造が来る。△これは誰も奪っていくことはできない祝福だ。私たちの産業と学業にやぐらが作られるべきだ。 | △レムナントも見張り台を作らなければならない。ダビデが羊飼いだったときに作られた。□序論\_ RT(完全保証)1.創37:1-11、出2:1-10(難しい) -ヨセフがたくさん「難しい目にあったように見えるとき」このとき、完全に準備されたのだ。2.Iサム3:1-10、詩78:70-72(さびしい)(断絶) -サムエルとダビデが他の人と対話できない断絶した状態であるさびしい中で、ものすごいことを作ったのだ。3.I列19:19-21(危機) -エリシャが危機のとき、召しを受けたが、このとき、重要な準備をしたのだ。4.ダニ1:8-9(イザ6:13)(メッセージ) -バビロンに行ったレムナントは、イザヤが伝達した神様のみことばを握った。レムナントは正確なメッセージを持って流れに乗るだけで良い。5.Ⅱテモ3:14-17(確信) -パウロがテモテに話したように、契約に対する確信が重要だ。□本論\_旅程(答え)一生歩いていく旅程が、みな答えに変わる。難しさと危機の中で正確な契約を握っていれば、一生に残ることは確かに答えだ。契約を正確に握るために教会に行って礼拝をささげるのだ。見つけるとき、私の水準で、私の気に入ることではなく、神様が願われるのを見つけなければならない。1.創37:1-11計画-ヨセフだ。直ちに教会に難しいことが起こったり、牧師、長老が難しいことがあれば、滅びたと考える。私が間違って難しいことがきたとき、それは答えだ。私の間違いがないのに難しいことが来たとすれば、大きい神様の計画があるのだ。ここに沿って旅程がずっと答えとして成り立つのだ。2.詩78:70-72事件-事件が起こるとき、ほとんどの人は揺れて間違ったことを選択する。事件が起これば、紛争する人々は、最後まで戦って、多くのことをのがす。ダビデはそうでなかった。3.使17:1会堂-パウロが会堂に行ったことは、レムナントがKeyであるためだ。□結論\_この契約の旅程に沿って行けば、あらかじめ答えが来るCVDIPが見える。ALL - CVDIPが見えれば、すべてのことがCVDIPだ△問題があるとき、契約だけ正確に握りなさい。レムナントは未来を心配する必要がない。レムナントを通して神様は未来を成し遂げられるので、私たちの水準、力にできることではない。深い祈りの中で、今日も明日もメッセージだけ握れば良い。 | 神様の成功と伝道の条件は使1:8だ。霊的力と力がある人が多くなってこそ、世界福音化される。□序論\_人生のやぐらを作りなさい(40日)人生のやぐらを作るとき、必ず覚えなければならないことがある。オリーブ山で40日集中の意味は、してはいけないことをしなくすることだ。してはいけないことは何か。△私の水準、基準、標準ではなく、神様のことを見れば、道が見える。人の声、世の中の声、雰囲気、世論などをはやく受け入れて、直ちに超越すべきだ。すると、答えが出てくる。ただ聖霊だ。1.霊的やぐら(3・9・3)私に三位一体の神様の力と御座の祝福、時代を生かす力が私に臨むのだ。2.産業のやぐら(1、3、8、24、25、00、ただ、唯一性、再創造)霊的やぐらが作られれば、私の産業にやぐらが建てられる。この3・9・3は、すなわち1、3、8だ。これが24になる。人が知らない力である25の答えが来る。このときから、永遠なことが見える。ただ、唯一性の答えが来て、私、他の人、教会を生かす「再創造」の祝福が来る。3.伝道のやぐら(使2:1-47)契約を握ってひたすら祈りに専念したところ使2:1-27の働きが起こった。これが伝道のやぐらだ。□本論\_理由1.やぐら(Bartizan)とプラットフォーム△創3章、6章、11章をなくすやぐらを作りなさい。必ず三つの流れが出てくる。1)みことば、祈り、伝道の流れが見え始める。2)キリストという単語で3・9・3が起こる。3) ７大旅程がみなさんの前に置かれて行くようになる。このプラットフォームを作りなさい。 | 2.やぐらと見張り台△このやぐらで人を生かす見張り台ができる。使13章、16章、19章の中にいる人を光で生かすのだ。1) 24祝福を受けるようになる。2) 25答えが来るのに、天の答えが来る3)永遠という祝福を残す。これが見張り台だ。これを回復しなければならない3.やぐらとアンテナ△滅びる6つの状態に陥った人を生かすやぐらとアンテナができる。1)神様との疎通-前は私を基準にした私、人の声を聞く私だったが、神様との疎通する私になったのだ。2)答えを受けた私との疎通が起こる。3)他の人と疎通できる。△間違った人の中の人を見て生かして、やぐらが建つようにしなければならない。□結論\_散らされた弟子たち「散らされた者の見張り台」(創3:15)すべては答えに変わる。△神様の人ならば散らされた者の見張り台がつながる。それが伝道、宣教だ。散らされた者たちに起こる見張り台が霊的いやし、病気のいやし、礼拝のいやしだ。1.私、私のこと、私の現場を変えることが霊的いやしだ。これを理解すれば助けることが見える。2.キリストを持って集中をさせてあげるべきだ。このとき病気がいやされる。3.神様が与えられるメッセージを正確に握る礼拝を回復することが礼拝いやしだ。 |
| 2022第1,2,3 RUTC答え24(45)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2022年11月5日～ 11月6日週間祈りカード |
| △区域メッセージ残りの者に与えられた3つのセッティングの祝福と私の24(創1:27, 2:7, 2:1-18) | △聖日1部礼拝/RU 聖日祈りは時空を超越する力(ヨハ17:1-12) | △聖日2部礼拝/神殿建築献身礼拝イエス様の最後の祈り(ヨハ17:13-26) |
| △実際に私たちが祈りの答えをどのように受けるかが重要だ。そして、実際のいやしはどのように起こるのか、実際にその力がどのように現れるかが重要なのだ。それを「3セッティング」と言う□序論1.残りの者- 24の答えがあってこそ、私たちが残りの者の役割をすることができる。2.巡礼者-25になってこそ、巡礼者の道を行くことができる。3.征服者-永遠　本論の三つがセッティングされれば、征服者の道を行くのだ。これは永遠だ。□本論\_三つセッティングは何を話すことなのか1.創1:27 /受け入れ1)創1:1-13万物を創造した後、神のかたちとして創造。受け入れはイエス様を私の救い主として受け入れ、これは神様の力、神様の霊、神様の祝福を私が受け入れることが重要だ。2)いのち-いのちを吹き込むことがどれくらい重要なのか!3)エデン-サタン エデンの園で祝福を受けることになったが、サタンに奪われた。2.創2:7 /聖霊の満たし力は神様がいのちの息を吹き込まれたことが私に臨むことだ。これが祈りであるが、聖霊の満たしだ。　1)力-神様がいのちの息を吹き込まれたということは、力を吹き込んだのだ。2)イエス様の約束-聖霊に満たされれば力を受けるようになると言われた。3)マルコの屋上の間(教会) -マルコの屋上の間で成り立ったことを味わえば、サミットになる。3.創2:1-18 /伝道実際の私たちが回復しなければならないことは、エデンの園の祝福だ。産業と伝道を回復することだ。1)身分-神の子どもの身分が回復することだ。2)権威-権力が回復する。3)背景-身分、権威によって、御座の背景が臨むこと△これを受け入れることが祈りで、これを伝達することがとりなしの祈りだ。すると3・9・3、三位一体の神様、時空超越の御座の祝福が私に臨んだので、それを持って証人になるのだ。□結論24は24時間神様が祝福されること(そのときごとに見つけなさい)1.味わい-これを味わえば24となる。くやしいことに会うとき、さらに強く味わって、なにも答えがないとき、味わうのだ。2.答え-25の答えが味わっただけくる。3.受容、超越-この答えを味わっていれば、すべてを受容し、超越することができる。△礼拝だけ正しくささげて、一週間それを味わっていれば、道が正確にあらかじめ見える。問題が来れば、祝福された答えが見えて神様の力で挑戦するようになる。 | □序論\_私たちがどんな答えを受けるべきか。どのようにアメリカを福音化して、学業と産業が世界福音化に用いられることができるのか1.それが、十字架で処刑される時刻表にイエス様が与えられた二つのメッセージ(本物と偽物、答えの有無左右)1)助け主聖霊を送ってあなたがたすべてとともに2)祈りで時空を超越2.この契約を握って祈りを味わうことができるならば世界福音化1)このメッセージを全く理解できないユダヤ人指導者2)時空超越する聖霊の働きとイエス様の約束を信じないクリスチャン-時空超越する悪霊を信じて憑依運動をする３団体に負けた3)三位一体の神様の力が時空超越して働くことを信じた人々-世界征服3.このときから７大旅程が始まる-三位一体の神様の働き、10の奥義、10の土台、9つの流れ、5つの確信、62生活、教会と礼拝□本論-時空超越する祝福はどんな祝福なのか(ヨハ17:5)1.時空超越するこの祈りは「創造的力」-歴史的な証拠1)エジプト時代の証拠2)ペリシテ時代の証拠-神様の力は創造的で時空超越する力であることを信じたダビデ3)アハブ王時代とバビロン時代の証拠2.時空を超越するこの祈りは「今、起こる働き」1)あなたの子があなたの栄光を現わすために、子の栄光を現わしてください。(1節)。キリスト=神様の栄光を現す2)永遠のいのちを与えるため、あなたは、すべての人を支配する権威を子にお与えになった(2節)3)あなたがわたしに下さっているあなたの御名の中に、彼らを保ってください(11節)-霊的な世界を倒して時空を超越する霊的な答えの御名である主の御名とキリストの御名を私たちに与えてくださった4)一人も滅びないようにしてください。聖書が成就するということだ(12節)3.時空の祝福を味わう祈りは「永遠の世界を超越すること」1)永遠のいのちは神様とキリストを知ること(3節)2)神様とキリストを知るならば、永遠なことを知るようになったこと3)彼らは神様のもの(9節)。今日、この契約を握るべき□結論\_この契約を握った人々が一つになって祈れば世界は変化(ヨハ17:11)1.唯一一つになって祈った、世界を福音化した教会が初代教会2.今週の祈り-237の人がいやされることができる24システムを与えてください。すべての信徒がレムナントとともに来て、金土日時代を開いて、生活をともにして学ぶことができる教会を与えてください。3.時空超越の契約を握って24力を体験すべき | 教会は他のことを教えるのではなく福音を正しく話さなければならない□序論\_私、職業、教会に御座の奥義を味わう祈りのやぐらを作ること1.神の国、御座、神の国のこと-イエス様が「神の国」「御座」「神の国のこと」を語られた。神の国のことは今でも成り立っている。2.世の中X(14-15節) -私たちが世の中に属していないので、世の中に陥らないように祈られた。3.世の始まる前からわたしに見せられたその栄光を弟子たちに見せてください(24節)創1:1-3光、創造の力を見せてください。創1:27神様のいのちによって生きることができることを見せてください/創2:7世の始まる前にあった祝福△御座を味わうやぐらのプラットフォーム、他の人と私を生かす見張り台、神様と霊的疎通ができるアンテナ4.御名Key(ヨハ17:11-12) -御座のやぐらを開く鍵がキリストだ。5.権威(身分)-権威、身分があることを分かるようにしてください(26節) 1.237、いやし、サミット(24システム) – 237、いやし、サミットが24システムなるやぐらを与えてください。2.生活-多くの人の生活(休む、祈り)が成り立つやぐらを与えてください。3.RUTCセンター-システムがない教会はRUTCセンターを活用(金土日時代を開いて子どもたちを生かしなさい)1千のやぐら- 1千個のやぐらが立てられる教会になりますように。1.三位一体の神様が働き 2.御座の祝福が臨んで主の使い、軍勢、御使い動員3.サタンは縛られて暗やみは縛られる。これが神の国だ。□本論1.約束-神様の約束のバトンを握って祈られたイエス様1) RT 7 　2)ヘブ11章　3) 120人2.未来を見た人1)喜びで満たしてください(13節)2)あなたのみことばを与えました(14節)3)父よ、あなたがわたしにおられ、わたしがあなたにいるように、彼らがみな一つとなるためです。また、彼らもわたしたちにおるようになるためです。(21節、やぐら)△ただキリストによって救われれば三位一体の神様が働かれて、祈るとき、暗やみの勢力が縛られ、御座の祝福、天の軍勢が動員される。3.今日1)世の中X -世の中に生きるが世の中に属さないことを分かるようにしてください(14節)2)15節-今、世の中に陥らないようにしてください。3)栄光-わたしに下さったわたしの栄光を、彼らが見るようになるためです。(24節)□結論1.信仰(あらかじめ) -あらかじめ答え、必ず来ることを信じる信仰2.CVDIP(絵) - CVDIPで実際の絵を描くこと3.ただ、唯一性、再創造-ただを知って、唯一性を味わって、再創造に挑戦する私、学業、教会 |